

音モダチ・プロジェクト 被災地応援活動

2014/7/30-8/4

今回の音モダチプロジェクトは6日間で7カ所演奏をさせていただきました。

1日目は福島県郡山市内にある、川内村の皆様の稲川原応急仮設住宅の集会所にて行いました。

お馴染みの歌、叙情歌、福島の方が書いて下さったメッセージの曲「ふくしまの四季は母」「見えないもの(放射能)」「ほほえみの音符にのせて」も演奏させていただきました。～帰りたけれど帰れない、という気持ち…歌詞に涙があふれた、とお言葉がありました。最後に演奏しました「幸福になるための歌」。歌い終わると、「しあわせになるよー!」とおっしゃってくださった方がおられました。本当に本当に嬉しかったです。

こちらの仮設にはもうほとんどボランティアなど来られなくなってしまったとのことでした。川内村へは戻ってもよいようですがまだまだ仮設で暮らす方、よその地域に行っている方、なんとか戻られた方、皆さん様々だそうです。そしてそれぞれ家族も親戚もバラバラだとおっしゃっていました。

3年半ずっとずっと堪えていらっしゃる…そんな皆さんの気持ちを何とか、少しでも早くほぐすことができたと思う1日目でした。



川内村稲川原仮設の皆さまと。

2日目は午前、午後の2ステージです。

午前中は郡山市内の富岡町おだがいさまセンターのお茶会にて。社会福祉協議会の運営するこちらはとても広く、多くの方がお集まり下さり、お茶を飲みながら楽しんでくださいました。短冊に願いをかけた七夕飾りがありました。

午後は富岡町の緑ヶ丘仮設集会所にて。こちらは3回目の訪問となりました。初めて聴いてくださったという女性から、とても元気をもらいました、頑張っていきます。と力強く握手をされました。

郡山は盆地でとても暑いのにまして仮設は暑く(冬は寒く)、そんな中大勢お集まってくださいました。

これから先どうなるのか全くわからないしお達しもない、富岡のうちもどうにもならないし、ここ(仮設)が閉鎖して出ていかなきゃならないという時まではお世話になるしかない、と言われていたお母さん。

いつまでも【応急仮設】という状況ではない生活を皆さんにしてもらえる日が来ることを祈っています。



富岡町おだがいさまセンター



男性陣も大勢いらしてくださいました



富岡町緑ヶ丘仮設の皆さまと。

3日目は今回で5回目の訪問となりました陸前高田の東部デイサービスセンターにて演奏させていただきました。

皆さんの笑顔に出会え、とても安心しました。昨年「津波のこと」を作詞された方にもお会いできました。また会えてうれしいわ!とお声がけ下さいました。

また、消防団としてご尽力された方から震災当日のことの貴重なお話を伺わせていただく機会がありました。

改めて、言葉では言い尽くせない経験を被災された皆さんがされているのだと思い知りました。



東部デイサービスセンターの皆さまと。

4日目は障がいと向かい合いながら演奏活動を行っているチャレンジドミュージシャンの皆さんも合流し、陸前高田での「愛のほほえみコンサート」です。

午前中は陸前高田市に表敬訪問いたしました。皆、緊張の面持ちでしたが市長は終始笑顔で温かいお言葉をかけてくださいました。

戸羽市長を囲んで
チャレンジドミュージシャンの皆さん



そしていよいよコンサートです。朝日のあたる家さんを使わせていただきました。
チャレンジドミュージシャン5名のピアノ演奏と、被災地の方々のメッセージの曲をお届け
させていただきました。また地元で活動している「コーラスグループまつぼっくり」の
皆さまにもご出演いただき、歌っていただきました。まつぼっくりの皆さんは以前は親子孫の
三世代にわたるグループで皆さんで楽しく活動をされていたそうですが、メンバーで犠牲と
なられた方もいらっしゃるという伺いました。
沢山の地元の皆さんがいらして下さいました。陸前高田、大船渡で作詞をして下さった
お三方も会場にいらして下さいご本人の前で演奏させていただきました。
この地で演奏できたことはとても嬉しく、また責任があり、これからもそうしてお気持ちに寄り添っていかれたらと思います。



コーラスグループまつぼっくりの皆さん

5日目は気仙沼での愛のほほえみコンサートを行いました。
会場は河北新報社の社屋だったビルの気仙沼中央公民館です。この日は気仙沼の一大イベントのみなとまつりが行われていました。
演奏者、そのご家族だけでなく、このコンサートのために何人もの方にご支援・お力添えをいただき、多くの方々に支えられて開催
できたのだと改めて感謝しております。
聴きにいらして下さいくださった方々からはたくさんのご感想をいただき、お心に届くコンサートができたのだと、嬉しく思いました。



田嶋拓朗さん



佐藤昂平さん



清水麻由さん



山田美穂さん



岩崎花奈絵さん& 準子さん

6日目、最後の公演は仙台の「まちの工房まどか」という作業所にて演奏をいたしました。
まどかへの訪問は三回目となりました。こちらは津波の被害で建物は全壊してしまい、2年前に場所を変えて場所で再建されました。
そして今は皆さん元気で明るく仕事に励まれているそうです。
施設長の遠藤さんを筆頭に毎日歌も歌われているようで、遠藤さん作詞、池田作曲の「羽ばたけまどかの歌」を皆さん大きな声で
歌って下さいました。
我々が車で出る時に皆さん玄関のところまで出てきて下さり笑顔でお別れをしました。

今回の音モダチプロジェクト、嬉しい再会、そして新しい出会いもありました。
沢山の皆さんにお力をいただき、陸前高田、気仙沼の愛のほほえみコンサートも無事に終えることができました。
聴きにいらして下さいくださった、私達のコンサートを初めて聴かれた方に、もっと沢山のの人に聴いてもらいたい内容のコンサートでした
と言われたことは本当に嬉しい事でした。
チャレンジドミュージシャンの皆さんの東北に来たかったという思いも叶い、東北の方々に演奏をお届けすることができ、本当に
良かったです。

東北のみなさんのメッセージ、東北を想う他地域の皆さんのメッセージを歌にして伝えて行くことは大切であり、こうして多くの
方々に聴いていただくことが私たちにできる被災地応援なのだと思います。
人と人との繋がり、ご縁を大切にしていきたいと思います。ありがとうございました。

<セットリスト> 8/2,3 愛のほほえみコンサートは別記

7/30 川内村稲川原仮設	7/31 おだがいさまセンター	7/31 富岡町緑が丘仮設	8/1 東部デイサービス	8/4 まちの工房まどか
夏の思い出	富岡わがまち	高原列車は行く	夏の思い出	夏の思い出
高原列車は行く	高原列車は行く	夏の思い出	浜辺の歌	浜辺の歌
浜辺の歌	からたちの花	浜辺の歌	この道	この道
あざみの歌	懐メロヒットメドレー	この道	懐メロヒットメドレー	青葉城恋歌
この道	ふるさととは今も変わらず	青葉城恋歌	山の人気者	アンパンマンメドレー
山の人気者	見えないもの（放射能）	懐メロヒットメドレー	ふるさととは今も変わらず	山の人気者
ふくしまの四季は母	灯りをかかげて	山の人気者	津波のこと	スタンダードジャズメドレー
見えないもの（放射能）	奇跡	ほほ笑みの音符にのせて	みんな家族だ	羽ばたけまどかの歌
ほほ笑みの音符にのせて	花は咲く	風はなにいろ	海よ	幸福になるための歌
懐メロヒットメドレー	ロシア民謡メドレー	富岡わがまち	奇跡	
幸福になるための歌	幸福になるための歌	幸福になるための歌	幸福になるための歌	